

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2関係、第51条の11の3関係）

防火
統括 防災 管理者選任^④（解任）届出書

年 月 日					
芳賀地区広域行政事務組合 消防長 様		管理権原者 住所 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____			
下記のとおりに、統括 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		管理者を選任（解任）したので届け出ます。 ④ 記			
防火 対 象 物	所在地	⑤			
	名称	⑥ 電話（ ）			
	用途	⑦	令別表第1	⑧（ ）項	
	種別	⑨ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	⑩	
統括 防火 ・ 防 災 管 理 者	氏名（フリガナ）		⑪		
	住所		⑫		
	選任年月日		⑬ 年 月 日		
	資 格	種別	⑭ <input type="checkbox"/> 防火管理（ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種）		<input type="checkbox"/> 防災管理
		講習機関	⑮		
		修了年月日	⑯ 年 月 日		年 月 日
	⑰ その他		<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第（ ）号（ ）		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第（ ）号
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第（ ）号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第（ ）号	
解 任	氏名		⑱		
	解任年月日		⑲ 年 月 日		
	解任理由		⑳		
その他必要事項		㉑			
受付欄 ※		経過欄 ※			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火管理者選任（解任）届出書 記入要領

項目	記入要領
① 年月日	届出書を提出する日を記入する。
② 宛名	消防長名を記入する。
③ 届出者	当該事業所の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入する。管理権原者が法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。
④ 選任（解任）	選任（解任）のうち、該当しない文字を横線で抹消する。同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままとする。
⑤ 所在地	当該防火対象物等の所在地を記入する。
⑥ 名称	当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入する。 例)「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」等
⑦ 用途	当該防火対象物等の用途を政令別表第1に掲げる用途区分により「工場」、「事務所」等の要領で記入する。
⑧ 令別表第1	当該防火対象物等の用途を政令別表第1に掲げる項区分により「(12) 項イ」、「(15) 項」等の要領で記入する。
⑨ 種別	政令第3条の防火対象物等の区分に応じた該当する方に□印にレを付ける。
⑩ 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物等の全体の収容人員を記入する。
⑪ 選任者 氏名（フリガナ）	統括防火管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入する。
⑫ 住所	統括防火管理者となる者の住所を記入する。
⑬ 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物等の統括防火管理者として選任された年月日（又は届出年月日）を記入する。
⑭ 講習種別	受講した甲種又は乙種の□印にレを記入する。
⑮ 講習機関	防火管理講習を受けた機関名を記入する。 例)「〇〇市」、「〇〇消防本部」、「日本防火・防災協会」等
⑯ 講習修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入する。
⑰ その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入する。 例) 規則第2条 市町村の消防団員で3年以上管理的又は監督的な職にあった者 等
⑱ 解任者氏名	統括防火管理者を解任される者の氏名を記入する。
⑲ 解任年月日	管理権原者から統括防火管理者として解任された年月日（又は届出年月日）を記入する。
⑳ 解任理由	「転勤」、「退職」、「人事異動」等、具体的に記入する。
㉑ その他必要事項	新たに統括防火管理者が必要になった理由等を簡記する。 例) 新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加 等 その他必要な事項を記入する。

※ 届出書に統括防火管理者が作成（変更）した消防計画書を添付してください。